

＜下宿生は本用紙を帰下宿の翌日に担任に提出＞

新型コロナウイルス感染症対策としての下宿生への指導内容及び連絡事項

R2.5.8

新型コロナウイルスの感染を防ぐため、下宿生に当面の間、以下の事項を指導し、徹底させる。

- 入下宿にあたり、体温計、マスク、ハンカチ、ティッシュ（除菌シート）を準備する。
- マスクは、終日着用するとともにハンカチ、ティッシュも必ず持つておく。
捨てる際は、各自室でビニール袋等に包んで捨てる。
- 体調不良（倦怠感、咳、におい・味を感じないなど）の場合は、速やかに申し出る。
- 毎朝、検温の結果を健康記録表に記録し、学校へ提出する。（学校より指導）
- 部屋のドア及び窓は、在室時は常に開放する。退室する時は施錠を行う。
- いろいろな場面において、下宿生間の間隔をできるだけとり、接触を避ける。
- 手洗い、手指の消毒をこまめにする。
- コロナウイルスを正しく理解し、体調不良者への正しい配慮をする。
- 食事は、手指消毒を行った後に、決められた時間・場所でとる。食事中は特に喋らない。
- 入浴は、決められた時間に原則1名で行う。
- 便所、洗面所は下宿毎に指定されたところを原則使用する。
- 私物（歯ブラシ、コップ等）を他者が触れるような公共の場所に置かない。
- 他人の物にむやみに触れない。
- 物の貸し借りはしない。（衣類を含む。）
- マスクの洗濯をする場合は、各自洗面所で行い、自室に干す。（他人が触れないようにする。）
- 自室以外の部屋には入室をしない。
- 不要不急の外出はしない。
- 感染症対策の徹底をはかるため、学校および運営者の指示に従わない下宿生は、一時的な退下宿を命じる。

上記指導内容について了解いたしました。

高校 年 下宿先名 ()

氏 名 _____ (自署)

保護者氏名 _____ (自署)